資　料　提　供	
令和３年６月２１日	
担当課 （担当者）	とっとり弥生の王国推進課青谷上寺地遺跡整備室 （高橋・門脇）
電話	0857-85-5011

国史跡青谷上寺地遺跡第１９次発掘調査（２カ年目）を開始しました

鳥取県では､下記のとおり国史跡青谷上寺地遺跡の第１９次発掘調査を実施しています。本調査は、かつて青谷平野に広がっていた「古青谷湾」と遺跡の中心域の北側の境界付近の様子を明らかにすることを目的とするものです。昨年度の調査では、古墳時代前期（約１，７００年前）に造成された土地上に多数の遺構（人間活動の痕跡）が見つかりました。２カ年計画の２年目となる今年度は、これらの遺構の調査を行っていく予定です。遺構のなかには、完全な形の土器が見つかっている土坑（穴）などがあり、これまで不明な部分が多かった遺跡北側エリアの様相解明につながるものと期待されます。

ついては、発掘現場を６月２１日（月）から一般に公開しますので、取材いただき記事等に取上げていただきますようよろしくお願いします。

記

１　調査期間

令和３年５月１７日（月）～８月上旬（予定）

２　場　所

国史跡青谷上寺地遺跡
（鳥取市青谷町青谷）
※詳細は別紙地図参照ください。

３　目　的

遺跡の中心域の北側と弥生時代の海（古青谷湾）との境界付近の様子を明らかにする。

弥生時代の環境と第１９次発掘調査区の位置

４　発掘調査の一般公開について

（１）期　　間　６月２１日（月）から発掘調査終了まで
※土・日曜日、祝日、雨天等により調査を行わない日を除く

（２）時　　間　午前９時から正午、午後１時から午後４時まで

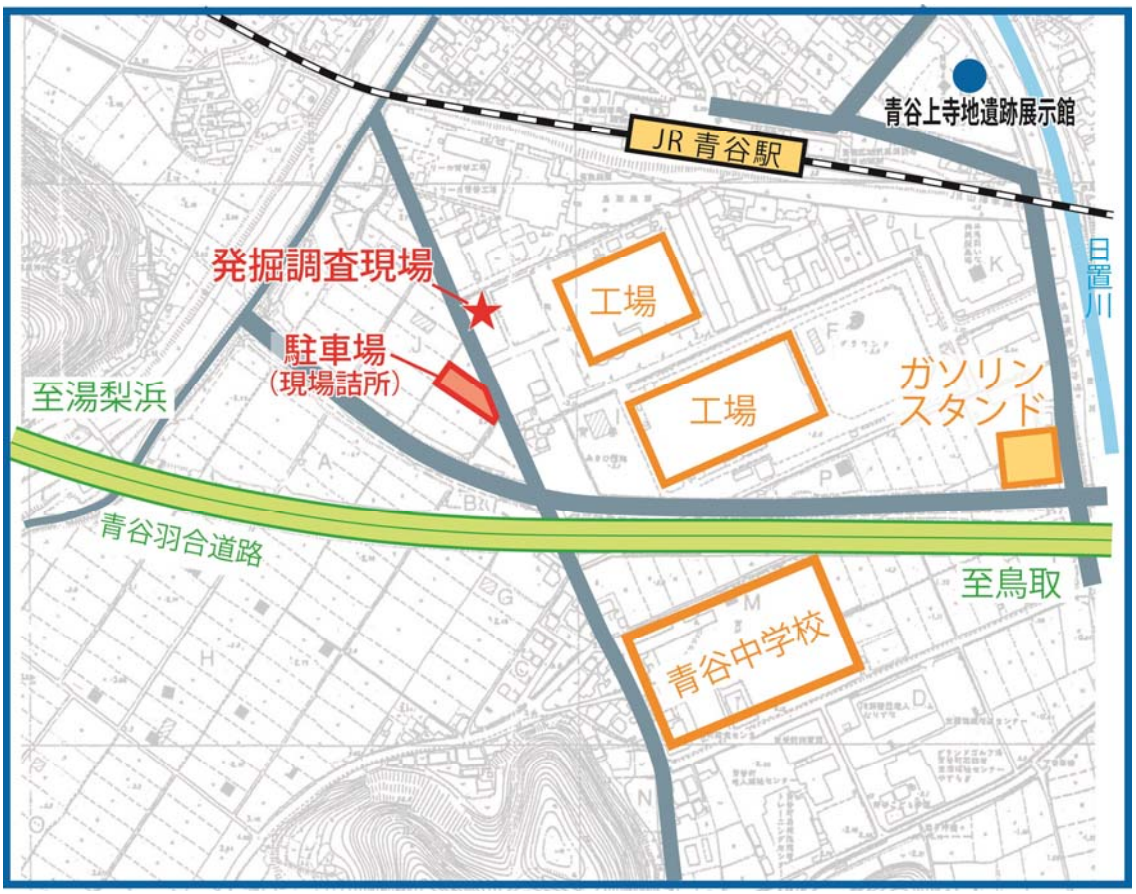
（３）解　　説　マスク着用、手指消毒、フィジカルディスタンスを保つ等、新型コロナウィルス感染拡大防止対策を講じた上で実施します（詳細は当課ホームページ　https://www.pref.tottori.lg.jp/yayoi-suishin/をご確認ください)。

（４）問合せ先　とっとり弥生の王国推進課　青谷上寺地遺跡整備室
電話　０８５７－８５－５０１１

（５）そ の 他　現地に臨時駐車場があります。

別 紙

下図範囲



発掘調査区の場所